

## 千葉工業大学のグローバル化ビジョン（国際化の方針）

千葉工業大学は、グローバル社会を生き抜くことができる人材の育成を積極的に行うために、千葉工業大学のグローバル化ビジョン（国際化の方針）を定めました。今後も計画的に、質の高い留学プログラムや国際交流を実現し、大学のグローバル化を推進してまいりますので、御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 千葉工業大学のグローバル化ビジョン（国際化の方針）

1. 本学学生の海外留学を促進する。
2. 実効のある英語教育の充実をはかる。
3. 海外大学等との連携を推進する。
4. 外国人留学生の受入れを推進し、本学学生との交流を促進する。
5. 本学が所在する地域の地方自治体等のグローバル化への貢献を行う。

上記項目1.、3.、及び4. に関連して、平成27年度末における数値目標を以下のとおりとします。

- (1) 修了・卒業までに留学経験（3ヵ月以上の海外留学、単位取得を伴う海外留学、大学間交流協定に基づく海外留学、海外インターンシップ等）を持つ学生の割合を3%以上とする。
- (2) 各国上位10%以内の大学との交流協定締結を推進し、協定大学数を25校以上とする。
- (3) 外国人留学生（正規学生、単位取得を伴う留学生、大学間交流協定に基づく留学生等）を年間100人以上とする。

平成26年8月1日  
千葉工業大学

# 千葉工業大学のグローバル化ビジョン（国際化方針）の数値目標達成状況の報告と

## 平成 28 年度からの新しい数値目標の設定

学長 小宮 一仁

平成 26 年 8 月 1 日、千葉工業大学は、グローバル社会を生き抜くことができる人材の育成を積極的に行うために、千葉工業大学のグローバル化ビジョン（国際化の方針）を発表しました。同時に、これを円滑かつ計画的に実行するために、学長が平成 27 年度末までの数値目標を定めました。ここに、この数値目標の達成状況を報告するとともに、平成 28 年度からの新しい数値目標を設定いたします。今後も計画的に、質の高い留学プログラムや国際交流を実現し、大学のグローバル化を推進してまいりますので、御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 千葉工業大学のグローバル化ビジョン（国際化の方針）に示した、平成 27 年度末における数値目標とその達成状況

(1) 本学学生の海外留学を促進することについて、修了・卒業までに留学経験（3 ヶ月以上の海外留学、単位取得を伴う海外留学、大学間交流協定に基づく海外留学、海外インターンシップ等）を持つ学生の割合を 3%以上とする。

（達成状況）平成 27 年度の留学経験者数は 81 名であり、これを平成 28 年 3 月卒業・修了生総数 2,217 名を基に経験割合を算出すると 3.7%となりました。

(2) 海外大学等との連携を推進することについて、各国上位 10%以内の大学との交流協定締結を推進し、協定大学数を 25 校以上とする。

（達成状況）グローバル化ビジョン制定後平成 27 年 3 月 31 日までの 1 年 8 カ月間に新たに海外の 8 大学と交流協定を締結し、平成 27 年度末における協定大学数は 28 校※となりました。このうち各国上位 10%以内にランキングされている大学は 23 校です。（※平成 28 年 4 月 19 日現在の協定校は表のとおり 30 校です。）

(3) 外国人留学生の受入れを推進し本学学生との交流を促進することについて、外国人留学生（正規学生、単位取得を伴う留学生、大学間交流協定に基づく留学生等）を年間 100 人以上とする。

（達成状況）平成 27 年度の外国人留学生数は 117 名でした。

### 2. 平成 28 年度からの新しい数値目標

上記の達成状況を踏まえ、平成 29 年度末における数値目標を以下のとおりとします。

(1) 修了・卒業までに留学経験（3 ヶ月以上の海外留学、単位取得を伴う海外留学、大学間交流協定に基づく海外留学、海外インターンシップ等）をもつ学生の割合 3%以上を維持する。

(2) 各国上位 10%以内の大学との交流協定締結を推進し、協定大学数を 35 校以上とする。

(3) 外国人留学生数（正規学生、単位取得を伴う留学生、大学間交流協定に基づく留学生等）年間 100 人以上を維持する。

(4) 新興国・発展途上国の将来を担う高度な技術者を養成するための、4 年間授業料免除の学部留学生受け入れ制度を設け、2 つ以上の国または地域から留学生を受け入れる。

平成 28 年 4 月 1 日

海外交流協定大学一覧（平成28年11月25日現在）

大学間交流協定締結日	国名	協定大学	千葉工業大学署名者	備考
昭和55年(1980年)11月12日	中華人民共和国	哈爾濱工業大学	青木保雄学長	
昭和58年(1983年)3月28日	中華人民共和国	吉林大学	青木保雄学長	
昭和63年(1988年)10月24日	スウェーデン王国	王立工科大学	渡邊久藤学長	
平成元年(1989年)1月20日	カナダ	トロント大学・理工学部	渡邊久藤学長	
平成元年(1989年)6月10日	連合王国	ロンドン大学・キングスカレッジ	渡邊久藤学長	
平成2年(1990年)5年29年	カナダ	ブリティッシュコロンビア大学・理工学部	渡邊久藤学長	
平成2年(1990年)8月20日	中華人民共和国	北京理工大学	渡邊久藤学長	
平成2年(1990年)9月5日	アメリカ合衆国	ミズーリ大学・ローラ校	渡邊久藤学長	
平成2年(1990年)9月7日	アメリカ合衆国	テネシー工科大学	渡邊久藤学長	
平成2年(1990年)9月10日	アメリカ合衆国	アラバマ大学・ハンツビル校	渡邊久藤学長	
平成5年(1993年)7月23日	アメリカ合衆国	コロラド大学・ボルダー校	渡邊久藤学長	平成2年(1990年)9月4日 語学研修に関する覚書を交換。
平成12年(2000年)7月13日	フランス共和国	コンピエーニュ工科大学	宇野英隆学長	
平成19年(2007年)11月9日	アメリカ合衆国	ペンシルバニア州立大学・工学部	本岡誠一学長	
平成22年(2010年)7月12日	カナダ	ライオンズ大学	本岡誠一学長	
平成25年(2013年)7月5日	台湾	国立台北科技大学	小宮一仁学長	
平成25年(2013年)12月10日	ベトナム社会主義共和国	ベトナム国家大学ハノイ校工科大学	小宮一仁学長	
平成25年(2013年)12月10日	ベトナム社会主義共和国	ハノイ工科大学	小宮一仁学長	
平成26年(2014年)2月24日	アメリカ合衆国	グアム大学	小宮一仁学長	
平成26年(2014年)3月19日	インドネシア共和国	バンドン工科大学	小宮一仁学長	
平成26年(2014年)7月7日	ベトナム社会主義共和国	ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学	小宮一仁学長	
平成26年(2014年)8月21日	カンボジア王国	王立プノンベン大学	小宮一仁学長	
平成26年(2014年)8月28日	フランス共和国	コンピエーニュ工科大学	小宮一仁学長	ダブルディグリー協定。交流協定は平成12年(2000年)7月13日に締結。
平成27年(2015年)1月19日	タイ王国	泰日工業大学	小宮一仁学長	平成20年(2008年)10月30日 社会システム科学部との協定を締結。
平成27年(2015年)1月21日	ベトナム社会主義共和国	FPT大学	小宮一仁学長	
平成27年(2015年)5月11日	マカオ	セントジョセフ大学	小宮一仁学長	
平成27年(2015年)9月17日	台湾	東海大学	小宮一仁学長	
平成27年(2015年)9月18日	台湾	国立台湾大学・工学部	小宮一仁学長	
平成27年(2015年)10月14日	インド	アミティ大学	小宮一仁学長	
平成28年(2016年)3月14日	モンゴル国	モンゴル工業技術大学	小宮一仁学長	
平成28年(2016年)4月18日	メキシコ合衆国	アグアスカリエンテス工科大学	小宮一仁学長	
平成28年(2016年)4月19日	メキシコ合衆国	テカマチャルコ工科大学	小宮一仁学長	
平成28年(2016年)9月22日	タイ王国	チュラロンコン大学・薬学部	小宮一仁学長	
平成28年(2016年)11月22日	モンゴル国	モンゴル科学技術大学	小宮一仁学長	
平成28年(2016年)11月25日	ベトナム社会主義共和国	タイ・グエン大学	小宮一仁学長	